

大町病院を守る会会報

No. 44

2016年1月発行
大町病院を守る会
発行責任者北村喜男

**病院の経営危機脱出のため力を合わせよう
医師・スタッフ・施設は充実した 安心して受診を
「良い病院を作るのは自分たちだ」**

年頭あいさつ

市立大町総合病院を守る会

会長 北村喜男

あけましておめでとうございます。恙なく新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて昨年は病院にとって様々な出来事がありました。

産科分娩の休止にかかわる県と信大への要請署名は皆さまの協力を得て4万9千筆を集めることができました。秋には体制が整い分娩が再開できました。

南棟「さくら」の完成により人間ドック利便の向上が図られ、評判の食堂もできました。医師等スタッフの充実と地域包括ケア病棟が開設されるなど、大町病院は地域住民の要望にこたえる体制づくりが進んでいます。

守る会は四季折々に雪遊び、山菜とり、木崎湖での地引網、きのことり交流会などを通じて大町の素晴らしさを満喫してもらおう交流会を企画しました。

また微力ですが病院の庭の環境整備やイルミネーション、研修医の激励などをしてまいりました。

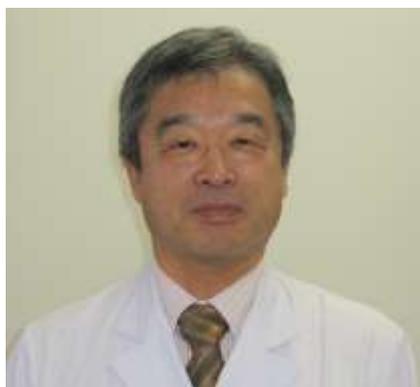
徐々に病院経営の再生は進んではいますがまだ危機を脱出できてはいません。市民と職員の協力で危機を克服していかなければならないと考えています。守る会は市民、職員、団体で270名あまりとなっています。会員加入は病院職員の皆さんはまだ少なく更に多くの皆さんに加入いただき情報の共有を図ればと思っています。暮れに市が主催した集会があり、その中で「みんなの学校」という映画が上映されました。荒れた学校を立て直し「良い学校」をつくるという大阪市立大空小学校の木村校長先生に密着したドキュメント映画でした。一人ひとりの生徒が「良い学校をつくるのは自分だ。」という認識のもと素晴らしい学校に変身していく先生と生徒、そして親と地域。「主役は自分、そしてみんな」この認識は何処でも通じるものがあると思います。「良い病院」を作るためにみんなが力を合わせて努力しましょう。



謹賀新年



新年のあいさつ



大町市病院事業管理者兼市立大町総合病院長

井上善博

大町病院を守る会の皆様並びに病院職員の皆様、あけましておめでとうございます。昨年の大町病院は、深松先生の病氣療養によるお産の休止という予期せぬ出来事で幕を明けました。守る会の皆さんによるお産の再開を求める署名活動では、4万9千人もの署名を集めていただき、県に再開の要望書を出すことができました、大変

ありがとうございました。幸いにも海野先生が赴任してくださり、秋にはお産を再開することができております。また、病院祭やイルミネーション点灯など病院のために様々な面で尽くしてくださり感謝に堪えません。

今年は国が提唱する地域医療構想や新公立病院改革ガイドラインに対応しなければなりませんし、病院機能評価の更新があります。早速1月には地域包括ケア病棟が開設されます。大変忙しい1年となりますが、これからの大町病院の将来が決まる1年と言ってもよい年になるかもしれません。

皆様、今年もよろしくお願い申し上げます。

大町病院、地域包括ケア病棟開設・在宅医療にも力を尽くす… 牛越市長 12 月議会で表明

☆出産の取り扱いは 10 月より再開し、11 月より本格的な受け入れを進めている。妊婦検診についても受診者は順調に増加しており、併せて、婦人科の手術も再開した。

☆一般病棟の機能分化に伴い、急性期病棟を回復期の病棟に転換し、「地域包括ケア病棟」を 1 月 1 日より開設するもので、5 階東病棟に配置し、稼働後は院内の急性期病棟や他の急性期病院からの患者の受け入れを行う。

この病棟では、急性期の治療を経過し病状が安定した患者が最長 60 日間まで入院が可能となり、リハビリの積極的な関与や退院調整等により在宅への復帰を支援する。

☆在宅医療の提供は、8 月に着任した内科や総合診療科の医師を中心に体制整備を進め、12 月より在宅での療養を必要とする患者への訪問診療を実施する。今後、開業医の先生方をはじめ、訪問看護ステーションや介護支援専門員等との密接な連携のもと、在宅医療の充実を図っていく。

訪問診療にあたる

塩澤良一先生（内科）紹介

8 月から市立大町総合病院に赴任しました塩澤良一と申します。地域の住民の方の健康増進、かかりつけ医の先生と病院の連携など、地域全体で住民の皆さんを支える医療ができればと思います。よろしくお願いいたします。



プロフィール

出身地：長野県諏訪市

出身大学：兵庫医科大学 平成 16 年卒業

認定医：日本内科学会認定内科医、日本プライマリ・ケア連合学会認定医

所属学会：日本内科学会、日本プライマリ・ケア連合学会、日本人間ドック学会、日本静脈経腸栄養学会、日本クリニカルパス学会

2年ぶり、癒しのイルミネーション再開 夜空に輝く

11月20日、夕方より大町病院駐車場にそびえるもみの木に飾られたイルミネーションの点灯式が行われました。

点灯式は海川明文副会長が主催者を代表し挨拶をし、その後参加者のカウントダウンの大きな声に合わせ牛越徹市長（設置管理者）井上善博（病院事業管理者・院長）海川副会長の3人でスイッチボタンが押され点灯しました。

その後牛越市長、井上院長科ら祝辞が述べられ、神社小石庵さんのオカリナ演奏で盛り上がりました。暗闇の迫る中30人ほどの職員と会員が参加しました。イルミネーションは昨年南棟「さくら」が建設工事中だったため点灯しませんでした。2年ぶりの点灯となりました。

イルミネーションをバックに参加者一同で記念写真を撮りました。

※集合写真のデータが見当たりません。お持ちの方提供ください。



十日会の皆さんと設定に汗をかく 高所作業車で作業

11月15日、小雨降る中、十日会の皆さんの協力を得て守る会は2年ぶりに25メートルのもみの木にイルミネーションの設定作業をしました。



12人が手際よく進め、2時間余りで作業は終わりました。

病院を守る会主催【職員家族と交流会第4弾】

雪遊び交流会参加者募集

雪上車でかんじき散歩場所へ ドテポッポ、雪上車での遊覧

ゲームやそり、昼食会で交流 昼食はジビエのカレーライス

日 時：1月31日（日）午前9時～13時半

○集合場所・時刻：病院玄関前8時30分、現地（中山高原）集合9時

○会 場：中山高原入口（旧大町スキー場裏山・・・カフェラビット周辺）

○参加費：大人1人1,000円、子供（小学生以上）500円

（かんじき、昼食（ジビエカレーライス・豚汁）、保険料含む、当日集金）

○持ちもの等：防寒服装（スキーウェア、スキー手袋、防寒帽子、サングラス、防寒長靴・・・防寒長靴のみ限定で貸し出しあり）

○募集人員：先着50名限定

○インストラクター：ぐるったネットワーク（北アルプスネイチャーガイド）

会場では

- ・雪上車に体験乗車+かんじき歩きで自然観察 9時30分～11時
- ・雪上ゲーム（宝探し、家族グループで雪の塔作り・スノーフラッグ） 11時～
- ・雪上車、ドテポッポでの遊覧
- ・そり遊び（自由に）
- ・昼食交流 12時30分～

※車は乗り合わせていきます。集合場所は病院玄関前、またはラビット入り口

※休憩場所は「カフェラビット」をお借りしてあります。

※ 降雪は実施、雨天は中止



申し込みは病院職員は庶務課、会員は事務局長：種山 090-3093-2032
次長：高橋 090-4054-2747 へ。申し込み締め切りは1月25日まで。

葉ボタンが並んだよ

11月下旬、大町病院の玄関前に葉ボタンが並びました。会員の若林茂男さんが畑で丹精込めて育成したものをプレゼントしてくれました。

葉ボタンは直径50cmほどある大型の葉ボタンで、優雅で見事な姿を見せています。

葉ボタンは寒さを乗り越え3月頃まで彩りを楽しませてくれます。



会費の納入ありがとうございました

栗林里子 勝野健一 二條孝夫 堀 堅一 太田昭司 小林治男 勝野富男 松島吉子 平林英市
渡邊克郎 大北医師会 大北農協 竹内紀雄 高橋政之 勝野稔 縣和彦 吉沢義雄 村山司
山口倫子 横川仁 矢口定男 矢口静人 養老の滝大町駅前店 松島博 古川孝雄 島田元実
相沢文人 若林茂男 中島一郎 佐藤歯科医院 (株) 峯村組 (株) タカミ薬局 新津義文
川上瀧夫 川上貴亮 松本光代 高橋真知子 牧義雄 西沢忠司 西沢菊子 最上正 高橋真知子
倉科里香の皆さんです。

新規加入がありました

宮永玉子 山口綾香 佐藤浩樹 降旗いずみの皆さんです。よろしく申し上げます。

27年度会費の未納の方は

会費納入は封筒に住所、氏名を記入の上、

大町病院医事課小林補佐・庶務課麻田補佐にお預けください。守る会へ届きます。

(問い合わせは高橋事務局次長携帯電話 090-4054-2747 まで)

インターネットにこれまでの会報が掲載されています。御覧ください。

守る会会報1号から43号までがインターネット上に掲載されています。

市立大町総合病院ホームページの右側下段の「病院を守る会」バナーをクリック、または「市立大町総合病院を守る会」で検索してみてください。会報がカラー写真で掲載されています。